

ベッド柵

くるしかったね  
こわかったよね  
いたかったね  
心ぼそかったね  
そばにいてほしかったよね

ひとり枕をぬらした夜もあったね  
陽ざしのやわらかな午後もあったね

つめたくてごめんね

手のぬくもりずっと感じていたよ

すこし起きあがれた時も

旅立ちの瞬間も